



目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	1ユニットの単独事業所での1人夜勤体制で夜間の火災、災害など非常時の対応が難しい。	1、火災等人災は未然に防ぐ 2、不可抗力の自然災害時の対応は日頃から訓練を行う。 3、職員は日頃から非常時に備えシュミレーションができいざという時あわてず対応ができる。	1、1人夜勤を想定した避難訓練を全職員が体験する。 2、日々の業務の中で火元の確認、防災用具の点検等を行う。 3、勉強会を通しマニュアルを自分のものにしておく。	年間を通して行う
2	33	ターミナルを施設で迎えさせたいと希望する利用者がいる。	1、本人や家族の希望を受入れ、当施設で看とりを行う。 2、医療との連携がスムーズに行える。	1、スタッフが十分な知識を備え、受入れ体制を整備し、ケアプランに基づき安全なケアを提供できるよう、又、本人家族が安心して終末期を過ごせるように努める。 ①勉強会実施週1回程度 ②カンファレンス必要時 ③マニュアル作成 ④訪問診療、訪問看護との連携	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。